

令和元年度 病院事業決算状況

都道府県名 東京都

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	広尾病院	2
-	大塚病院	3
-	駒込病院	4
-	墨東病院	5
-	多摩総合医療センター	6
-	神経病院	7
-	松沢病院	8
-	小児総合医療センター	9
青梅市	総合病院	10
町田市	町田市民病院	11
日野市	市立病院	12
稲城市	市立病院	13
奥多摩町	奥多摩病院	14
八丈町	八丈病院	15
阿伎留病院企業団	阿伎留医療センター	16
昭和病院企業団	公立昭和病院	17
福生病院組合	公立福生病院	18

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	広尾病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,684 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	28	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	396	70.2	72.9	68.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	78.8	76.8	79.2
感染症	-	-	-	-
計	426	70.8	73.2	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	10.6	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,581,114,756	
標準財政規模(千円)	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率(%)	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	23.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,503,934			
1 経常収益	12,503,934			
(1) 医業収益	10,651,903			
入院収益	7,548,710			
外来収益	1,866,275			
診療収入計	9,414,985			
その他医業収益	1,236,918			
(うち他会計負担金)	1,135,513			
(2) 医業外収益	1,852,031			
(うち国・都道府県補助金)	14,712			
(うち他会計補助・負担金)	1,353,284			
(うち長期前受金戻入)	21,577			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,348,682			
2 経常費用	15,348,682			
(1) 医業費用	14,790,355			
職員給与費	7,123,368	66.9	55.7	54.0
材料費	2,855,206	26.8	24.7	26.9
(うち薬品費)	639,190	6.0	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,133,215	20.0	11.0	12.2
減価償却費	1,315,928	12.4	9.0	7.9
経費	3,385,821	31.8	23.3	19.2
(うち委託料)	1,634,068	15.3	11.5	9.3
研究研修費	85,412			
資産減耗費	24,620			
(2) 医業外費用	558,327			
(うち支払利息)	7,598	0.1	1.4	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2,844,748			
純損益	-2,844,748			
累積欠損金	4,962,007			
経常収支比率	81.5		97.7	98.8
医業収支比率	72.0		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	23.4		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	19.9		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	65.3		85.7	89.1

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金()	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.3
修正医業収益(千円)	9,516,390

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,488,797	2,488,797
資本勘定繰入	-	-
計	2,488,797	2,488,797

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
 占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	大塚病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,653 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	508	63.8	66.1	70.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	508	63.8	66.1	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	11.5	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,581,114,756	
標準財政規模(千円)	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率(%)	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	23.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.7
修正医業収益(千円)	9,649,641

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,523,609			
1 経常収益	12,523,609			
(1) 医業収益	10,071,869			
入院収益	7,024,400			
外来収益	2,505,343			
診療収入計	9,529,743			
その他医業収益	542,126			
(うち他会計負担金)	422,228			
(2) 医業外収益	2,451,740			
(うち国・都道府県補助金)	21,673			
(うち他会計補助・負担金)	2,093,797			
(うち長期前受金戻入)	10,886			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,132,974			
2 経常費用	14,132,974			
(1) 医業費用	13,656,924			
職員給与費	7,056,541	70.1	55.7	49.1
材料費	2,101,584	20.9	24.7	29.1
(うち薬品費)	977,796	9.7	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,041,290	10.3	11.0	12.7
減価償却費	1,090,571	10.8	9.0	8.4
経費	3,313,475	32.9	23.3	20.7
(うち委託料)	1,570,561	15.6	11.5	11.6
研究研修費	68,676			
資産減耗費	26,077			
(2) 医業外費用	476,050			
(うち支払利息)	2	-	1.4	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,609,365			
純損益	-1,609,365			
累積欠損金	2,943,381			
経常収支比率	88.6		97.7	98.8
医業収支比率	73.7		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	20.1		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.0		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	20.1		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	70.8		85.7	89.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金()	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,003,403	2,516,025
資本勘定繰入	-	-
計	2,003,403	2,516,025

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	駒込病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	73,078 m ²	指定病院の状況	救臨が感災 輪		
診療科数	36	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	785	75.5	76.6	80.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	30	-	-	-
計	815	72.7	73.8	77.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.8	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,581,114,756	
標準財政規模(千円)	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率(%)	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	23.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.5
修正医業収益(千円)	27,999,653

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	35,557,617			
1 経常収益	35,557,617			
(1) 医業収益	28,737,770			
入院収益	15,183,334			
外来収益	12,321,652			
診療収入計	27,504,986			
その他医業収益	1,232,784			
(うち他会計負担金)	738,117			
(2) 医業外収益	6,819,847			
(うち国・都道府県補助金)	103,243			
(うち他会計補助・負担金)	5,165,102			
(うち長期前受金戻入)	32,991			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	35,875,148			
2 経常費用	35,875,148			
(1) 医業費用	33,545,875			
職員給与費	11,755,360	40.9	55.7	49.1
材料費	786,752	2.7	24.7	29.1
(うち薬品費)	52,005	0.2	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	734,739	2.6	11.0	12.7
減価償却費	2,401,899	8.4	9.0	8.4
経費	18,125,188	63.1	23.3	20.7
(うち委託料)	15,838,597	55.1	11.5	11.6
研究研修費	429,132			
資産減耗費	47,544			
(2) 医業外費用	2,329,273			
(うち支払利息)	211,853	0.7	1.4	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-317,531			
純損益	-317,531			
累積欠損金	175,544			
経常収支比率	99.1		97.7	98.8
医業収支比率	85.7		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	20.5		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	82.7		85.7	89.9

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金()	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,599,603	5,903,219
資本勘定繰入	-	-
計	5,599,603	5,903,219

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	墨東病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	80,869 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	719	81.6	82.6	84.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	60.3	62.2	62.0
感染症	10	7.8	1.7	1.6
計	765	79.6	80.6	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.9	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,581,114,756	
標準財政規模(千円)	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率(%)	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	23.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.3
修正医業収益(千円)	22,685,394

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,564,198			
1 経常収益	29,564,198			
(1) 医業収益	25,319,633			
入院収益	16,373,393			
外来収益	6,017,281			
診療収入計	22,390,674			
その他医業収益	2,928,959			
(うち他会計負担金)	2,634,239			
(2) 医業外収益	4,244,565			
(うち国・都道府県補助金)	44,605			
(うち他会計補助・負担金)	3,254,630			
(うち長期前受金戻入)	72,904			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	30,084,727			
2 経常費用	30,084,727			
(1) 医業費用	28,596,239			
職員給与費	12,811,429	50.6	55.7	49.1
材料費	6,763,306	26.7	24.7	29.1
(うち薬品費)	3,263,708	12.9	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,331,210	13.2	11.0	12.7
減価償却費	2,752,434	10.9	9.0	8.4
経費	6,070,019	24.0	23.3	20.7
(うち委託料)	2,659,490	10.5	11.5	11.6
研究研修費	161,621			
資産減耗費	37,430			
(2) 医業外費用	1,488,488			
(うち支払利息)	327,985	1.3	1.4	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-520,529			
純損益	-520,529			
累積欠損金	316,673			
経常収支比率	98.3		97.7	98.8
医業収支比率	88.5		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	19.9		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	78.7		85.7	89.9

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金()	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,398,287	5,888,869
資本勘定繰入	-	-
計	5,398,287	5,888,869

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
 占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	多摩総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,491 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	705	87.2	87.8	88.3
療養	-	-	-	-
結核	48	25.2	34.5	38.6
精神	36	70.6	70.1	71.9
感染症	-	-	-	-
計	789	82.6	83.7	84.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	11.3	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,581,114,756	
標準財政規模(千円)	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率(%)	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	23.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収益(千円)	27,314,461

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	33,775,774			
1 経常収益	33,704,091			
(1) 医業収益	28,945,692			
入院収益	17,646,942			
外来収益	9,216,273			
診療収入計	26,863,215			
その他医業収益	2,082,477			
(うち他会計負担金)	1,631,231			
(2) 医業外収益	4,758,399			
(うち国・都道府県補助金)	36,907			
(うち他会計補助・負担金)	3,158,569			
(うち長期前受金戻入)	4,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	71,683			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	32,745,728			
2 経常費用	32,617,689			
(1) 医業費用	31,091,925			
職員給与費	11,843,772	40.9	55.7	49.1
材料費	327,701	1.1	24.7	29.1
(うち薬品費)	8,041	-	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	319,654	1.1	11.0	12.7
減価償却費	2,504,402	8.7	9.0	8.4
経費	16,203,631	56.0	23.3	20.7
(うち委託料)	13,436,733	46.4	11.5	11.6
研究研修費	178,090			
資産減耗費	34,329			
(2) 医業外費用	1,525,764			
(うち支払利息)	98,313	0.3	1.4	1.2
(3) 特別損失	128,039			
損益				
経常損益	1,086,402			
純損益	1,030,046			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		97.7	98.8
医業収支比率	93.1		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.2		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.5		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	14.2		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	88.6		85.7	89.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金()	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,117,992	4,789,800
資本勘定繰入	-	-
計	4,117,992	4,789,800

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	神経病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,038 m ²	指定病院の状況			
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	304	76.7	78.2	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	304	76.7	78.2	76.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.5	22.0	23.6

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,581,114,756	
標準財政規模(千円)	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率(%)	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	23.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,539,438			
1 経常収益	7,539,438			
(1) 医業収益	3,901,019			
入院収益	3,633,974			
外来収益	59,253			
診療収入計	3,693,227			
その他医業収益	207,792			
(うち他会計負担金)	1,682			
(2) 医業外収益	3,638,419			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	3,490,238			
(うち長期前受金戻入)	3,970			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,561,550			
2 経常費用	7,539,842			
(1) 医業費用	7,302,373			
職員給与費	4,027,174	103.2	55.7	57.0
材料費	996,338	25.5	24.7	24.5
(うち薬品費)	528,935	13.6	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	410,871	10.5	11.0	11.3
減価償却費	544,517	14.0	9.0	9.3
経費	1,676,430	43.0	23.3	22.1
(うち委託料)	789,079	20.2	11.5	11.1
研究研修費	55,713			
資産減耗費	2,201			
(2) 医業外費用	237,469			
(うち支払利息)	-	-	1.4	1.4
(3) 特別損失	21,708			
損益				
経常損益	-404			
純損益	-22,112			
累積欠損金	16,868			
経常収支比率	100.0		97.7	96.4
医業収支比率	53.4		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	46.3		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	89.5		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	46.3		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	53.7		85.7	85.3

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金()	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.4
修正医業収益(千円)	3,899,337

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	365,284	3,491,920
資本勘定繰入	-	-
計	365,284	3,491,920

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	松沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	90,867 m ²	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	9	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	90	29.6	54.8	53.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	808	78.1	78.6	80.0
感染症	-	-	-	-
計	898	73.3	76.2	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		24.0	35.3	35.3

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,581,114,756	
標準財政規模(千円)	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率(%)	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	23.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,817,332			
1 経常収益	13,900,774			
(1) 医業収益	6,970,629			
入院収益	5,473,607			
外来収益	1,130,867			
診療収入計	6,604,474			
その他医業収益	366,155			
(うち他会計負担金)	187,769			
(2) 医業外収益	6,930,145			
(うち国・都道府県補助金)	14,930			
(うち他会計補助・負担金)	6,382,541			
(うち長期前受金戻入)	54,217			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	916,558			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,928,057			
2 経常費用	13,907,282			
(1) 医業費用	13,193,512			
職員給与費	7,114,961	102.1	55.7	98.9
材料費	19,200	0.3	24.7	8.8
(うち薬品費)	154	-	13.3	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,043	0.3	11.0	1.1
減価償却費	1,618,921	23.2	9.0	12.7
経費	4,366,697	62.6	23.3	34.6
(うち委託料)	3,398,660	48.8	11.5	17.1
研究研修費	61,814			
資産減耗費	11,919			
(2) 医業外費用	713,770			
(うち支払利息)	265,723	3.8	1.4	2.9
(3) 特別損失	20,775			
損益				
経常損益	-6,508			
純損益	889,275			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.7	98.9
医業収支比率	52.8		88.1	64.2
他会計繰入金対経常収益比率	47.3		12.3	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	94.3		14.5	56.2
他会計繰入金対総収益比率	44.3		12.4	34.4
実質収益対経常費用比率	52.7		85.7	64.3

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金()	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	51.4
修正医業収益(千円)	6,782,860

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,536,109	6,570,310
資本勘定繰入	-	-
計	6,536,109	6,570,310

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	小児総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,530 m ²	指定病院の状況	救 災 輪		
診療科数	34	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	347	81.5	80.7	84.3
療養	-	-	-	-
結核	12	5.4	5.6	5.4
精神	202	59.7	62.7	62.2
感染症	-	-	-	-
計	561	72.0	72.6	74.7
平均在院日数（一般病床のみ）		10.8	10.6	11.1

設立団体の状況		
人口（人）	13,515,272	
決算規模（千円）	7,581,114,756	
標準財政規模（千円）	3,949,869,692	
財政力指数	1.17736	
経常収支比率（%）	74.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	23.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	65.0
修正医業収益（千円）	12,367,963

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,715,599			
1 経常収益	19,715,599			
(1) 医業収益	13,013,422			
入院収益	10,110,308			
外来収益	2,125,465			
診療収入計	12,235,773			
その他医業収益	777,649			
(うち他会計負担金)	645,459			
(2) 医業外収益	6,702,177			
(うち国・都道府県補助金)	81,635			
(うち他会計補助・負担金)	6,193,601			
(うち長期前受金戻入)	2,017			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,712,755			
2 経常費用	19,712,755			
(1) 医業費用	19,028,624			
職員給与費	9,724,283	74.7	55.7	49.1
材料費	112,063	0.9	24.7	29.1
(うち薬品費)	1,893	-	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	110,163	0.8	11.0	12.7
減価償却費	1,726,159	13.3	9.0	8.4
経費	7,311,137	56.2	23.3	20.7
(うち委託料)	5,424,944	41.7	11.5	11.6
研究研修費	145,352			
資産減耗費	9,630			
(2) 医業外費用	684,131			
(うち支払利息)	63,297	0.5	1.4	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	2,844			
純損益	2,844			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.7	98.8
医業収支比率	68.4		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	34.7		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	52.6		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	34.7		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	65.3		85.7	89.9

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	250,706,378
1 固定資産	168,079,644
(1) 有形固定資産	127,265,365
(2) 無形固定資産	659,835
(3) 投資その他の資産	40,154,444
2 流動資産	82,626,734
(1) 現金及び預金	54,728,837
(2) 未収金及び未収収益	27,996,503
(3) 貸倒引当金（ ）	868,087
(4) 貯蔵品	768,332
3 繰延資産	-
負債合計	122,327,856
1 固定負債	73,689,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,583,772
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,512,239
(7) リース債務	3,593,178
2 流動負債	45,144,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,353,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,841,172
(6) リース債務	2,128,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,819,761
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,494,199
(1) 長期前受金	4,714,979
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,220,780
資本合計	128,378,522
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	2,322,502
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	-780,475
負債・資本合計	250,706,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,473,052	6,839,060
資本勘定繰入	-	-
計	6,473,052	6,839,060

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	0.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	青梅市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	46,143 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	30	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	475	75.9	75.1	75.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	52.0	51.2	47.2
感染症	4	-	-	-
計	529	73.1	72.4	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.7	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	137,381	
決算規模(千円)	51,015,248	
標準財政規模(千円)	26,543,446	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	100.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,942,638			
1 経常収益	16,937,372			
(1) 医業収益	15,489,908			
入院収益	9,757,340			
外来収益	5,216,921			
診療収入計	14,974,261			
その他医業収益	515,647			
(うち他会計負担金)	288,873			
(2) 医業外収益	1,447,464			
(うち国・都道府県補助金)	796,632			
(うち他会計補助・負担金)	411,215			
(うち長期前受金戻入)	90,501			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,266			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,123,838			
2 経常費用	17,112,246			
(1) 医業費用	16,328,180			
職員給与費	7,302,279	47.1	55.7	49.1
材料費	4,607,446	29.7	24.7	29.1
(うち薬品費)	2,501,618	16.1	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,008,421	13.0	11.0	12.7
減価償却費	917,001	5.9	9.0	8.4
経費	3,424,190	22.1	23.3	20.7
(うち委託料)	1,406,708	9.1	11.5	11.6
研究研修費	51,963			
資産減耗費	25,301			
(2) 医業外費用	784,066			
(うち支払利息)	90,807	0.6	1.4	1.2
(3) 特別損失	11,592			
損益				
経常損益	-174,874			
純損益	-181,200			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.0		97.7	98.8
医業収支比率	94.9		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	4.1		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	4.5		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	4.1		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	94.9		85.7	89.9

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,195,915
1 固定資産	9,452,181
(1) 有形固定資産	9,420,051
(2) 無形固定資産	4,370
(3) 投資その他の資産	27,760
2 流動資産	7,743,734
(1) 現金及び預金	4,765,249
(2) 未収金及び未収収益	2,921,967
(3) 貸倒引当金()	13,812
(4) 貯蔵品	69,330
3 繰延資産	-
負債合計	9,981,050
1 固定負債	6,981,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,147,337
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,833,739
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,399,402
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	848,717
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	470,639
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,068,392
(9) 前受金及び前受収益	1,004
3 繰延収益	600,572
(1) 長期前受金	2,413,416
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,812,844
資本合計	7,214,865
1 資本金	3,311,283
2 剰余金	3,903,582
(1) 資本金剰余金	28,662
(2) 利益剰余金	3,874,920
負債・資本合計	17,195,915
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.1
修正医業収益(千円)	15,201,035

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	695,236	700,088
資本勘定繰入	784,453	64,284
計	1,479,689	764,372

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	町田市
				病院名	町田市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,540 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	34	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	447	77.9	78.5	79.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	447	77.9	78.5	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	10.9	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	432,349	
決算規模(千円)	154,324,046	
標準財政規模(千円)	79,102,926	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.3
修正医業収益(千円)	11,654,528

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,581,490			
1 経常収益	13,551,681			
(1) 医業収益	12,025,286			
入院収益	8,125,761			
外来収益	3,210,541			
診療収入計	11,336,302			
その他医業収益	688,984			
(うち他会計負担金)	370,758			
(2) 医業外収益	1,526,395			
(うち国・都道府県補助金)	593,048			
(うち他会計補助・負担金)	727,242			
(うち長期前受金戻入)	75,447			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	29,809			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,854,629			
2 経常費用	13,790,983			
(1) 医業費用	13,045,706			
職員給与費	7,310,465	60.8	55.7	54.0
材料費	2,782,634	23.1	24.7	26.9
(うち薬品費)	1,305,932	10.9	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,406,318	11.7	11.0	12.2
減価償却費	911,845	7.6	9.0	7.9
経費	2,010,556	16.7	23.3	19.2
(うち委託料)	1,293,137	10.8	11.5	9.3
研究研修費	25,631			
資産減耗費	4,575			
(2) 医業外費用	745,277			
(うち支払利息)	217,373	1.8	1.4	1.3
(3) 特別損失	63,646			
損益				
経常損益	-239,302			
純損益	-273,139			
累積欠損金	4,568,428			
経常収支比率	98.3		97.7	98.8
医業収支比率	92.2		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	90.3		85.7	89.1

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,267,883
1 固定資産	11,125,207
(1) 有形固定資産	11,019,910
(2) 無形固定資産	2,894
(3) 投資その他の資産	102,403
2 流動資産	3,142,676
(1) 現金及び預金	1,130,113
(2) 未収金及び未収収益	1,969,511
(3) 貸倒引当金()	4,069
(4) 貯蔵品	45,171
3 繰延資産	-
負債合計	14,483,069
1 固定負債	12,126,946
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,806,333
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,320,613
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,970,721
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	759,529
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	428,695
(6) リース債務	1,119
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	721,914
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	385,402
(1) 長期前受金	2,251,278
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,865,876
資本合計	-215,186
1 資本金	4,304,540
2 剰余金	-4,519,726
(1) 資本剰余金	48,702
(2) 利益剰余金	-4,568,428
負債・資本合計	14,267,883
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	215,186
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,119,001	1,098,000
資本勘定繰入	525,517	-
計	1,644,518	1,098,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	日野市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,725 m ²	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	300	79.4	81.6	82.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	79.4	81.6	82.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	11.2	11.4

設立団体の状況		
人口(人)	186,283	
決算規模(千円)	71,606,338	
標準財政規模(千円)	34,622,858	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-2.2
	将来負担比率(%)	13.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.2
修正医業収益(千円)	6,929,057

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,550,459			
1 経常収益	8,509,912			
(1) 医業収益	7,375,363			
入院収益	4,611,146			
外来収益	2,129,208			
診療収入計	6,740,354			
その他医業収益	635,009			
(うち他会計負担金)	446,306			
(2) 医業外収益	1,134,549			
(うち国・都道府県補助金)	397,431			
(うち他会計補助・負担金)	503,694			
(うち長期前受金戻入)	102,027			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	40,547			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,352,718			
2 経常費用	8,311,656			
(1) 医業費用	7,944,596			
職員給与費	3,630,631	49.2	55.7	57.0
材料費	1,536,716	20.8	24.7	24.5
(うち薬品費)	509,816	6.9	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	975,057	13.2	11.0	11.3
減価償却費	417,490	5.7	9.0	9.3
経費	2,334,683	31.7	23.3	22.1
(うち委託料)	929,186	12.6	11.5	11.1
研究研修費	20,674			
資産減耗費	4,402			
(2) 医業外費用	367,060			
(うち支払利息)	114,339	1.6	1.4	1.4
(3) 特別損失	41,062			
損益				
経常損益	198,256			
純損益	197,741			
累積欠損金	8,422,626			
経常収支比率	102.4		97.7	96.4
医業収支比率	92.8		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	91.0		85.7	85.3

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,816,259
1 固定資産	5,852,669
(1) 有形固定資産	5,770,588
(2) 無形固定資産	102
(3) 投資その他の資産	81,979
2 流動資産	1,963,590
(1) 現金及び預金	706,127
(2) 未収金及び未収収益	1,218,690
(3) 貸倒引当金()	9,982
(4) 貯蔵品	43,648
3 繰延資産	-
負債合計	8,415,834
1 固定負債	6,541,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,201,567
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	91,891
(6) 引当金	459,140
(7) リース債務	789,127
2 流動負債	1,569,382
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	517,530
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	45,740
(5) 引当金	251,067
(6) リース債務	199,934
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	549,120
(9) 前受金及び前受収益	4,763
3 繰延収益	304,727
(1) 長期前受金	2,197,217
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,892,490
資本合計	-599,575
1 資本金	7,769,339
2 剰余金	-8,368,914
(1) 資本金剰余金	53,712
(2) 利益剰余金	-8,422,626
負債・資本合計	7,816,259
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	599,575
資本不足額(繰延収益控除後)()	294,848
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	949,951	950,000
資本勘定繰入	50,000	50,000
計	999,951	1,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	114.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	稲城市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,057 m ²	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	18	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	290	69.8	68.6	70.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	69.8	68.6	70.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.1	10.8	9.8

設立団体の状況		
人口（人）	87,636	
決算規模（千円）	33,006,107	
標準財政規模（千円）	17,574,142	
財政力指数	0.96	
経常収支比率（%）	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	2.9
	将来負担比率（%）	32.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	86.3
修正医業収益（千円）	5,903,558

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,141,844			
1 経常収益	7,136,352			
(1) 医業収益	6,184,878			
入院収益	3,606,651			
外来収益	1,723,202			
診療収入計	5,329,853			
その他医業収益	855,025			
(うち他会計負担金)	281,320			
(2) 医業外収益	951,474			
(うち国・都道府県補助金)	352,752			
(うち他会計補助・負担金)	391,365			
(うち長期前受金戻入)	6,361			
(うち資本費繰入収益)	104,672			
(3) 特別利益	5,492			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,162,877			
2 経常費用	7,134,931			
(1) 医業費用	6,840,337			
職員給与費	3,970,303	64.2	55.7	59.8
材料費	1,019,622	16.5	24.7	19.0
(うち薬品費)	422,074	6.8	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	540,241	8.7	11.0	9.2
減価償却費	376,966	6.1	9.0	9.9
経費	1,455,388	23.5	23.3	27.7
(うち委託料)	915,617	14.8	11.5	12.4
研究研修費	9,291			
資産減耗費	8,767			
(2) 医業外費用	294,594			
(うち支払利息)	73,594	1.2	1.4	1.5
(3) 特別損失	27,946			
損益				
経常損益	1,421			
純損益	-21,033			
累積欠損金	525,467			
経常収支比率	100.0		97.7	96.3
医業収支比率	90.4		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	90.6		85.7	83.5

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	7,494,682
1 固定資産	5,593,543
(1) 有形固定資産	5,346,907
(2) 無形固定資産	1,643
(3) 投資その他の資産	244,993
2 流動資産	1,901,139
(1) 現金及び預金	904,585
(2) 未収金及び未収収益	964,716
(3) 貸倒引当金（ ）	3,074
(4) 貯蔵品	34,912
3 繰延資産	-
負債合計	4,635,715
1 固定負債	3,072,713
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,036,551
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	36,162
2 流動負債	1,442,662
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	531,778
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	196,758
(6) リース債務	33,293
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	676,562
(9) 前受金及び前受収益	2,320
3 繰延収益	120,340
(1) 長期前受金	725,852
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	605,512
資本合計	2,858,967
1 資本金	3,375,234
2 剰余金	-516,267
(1) 資本金剰余金	9,200
(2) 利益剰余金	-525,467
負債・資本合計	7,494,682
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	672,685	672,685
資本勘定繰入	325,491	30,000
計	998,176	702,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	8.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	奥多摩町
				病院名	奥多摩病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,627 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	43	40.0	50.1	54.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	40.0	50.1	54.5
平均在院日数(一般病床のみ)		23.7	24.4	25.9

設立団体の状況		
人口(人)	5,234	
決算規模(千円)	7,093,106	
標準財政規模(千円)	2,580,734	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	74.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.5
修正医業収益(千円)	281,602

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	478,899			
1 経常収益	478,899			
(1) 医業収益	281,602			
入院収益	144,467			
外来収益	98,402			
診療収入計	242,869			
その他医業収益	38,733			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	197,297			
(うち国・都道府県補助金)	91,206			
(うち他会計補助・負担金)	80,000			
(うち長期前受金戻入)	18,350			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	469,523			
2 経常費用	469,379			
(1) 医業費用	465,785			
職員給与費	250,424	88.9	55.7	80.8
材料費	34,595	12.3	24.7	13.8
(うち薬品費)	19,947	7.1	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,207	4.0	11.0	4.9
減価償却費	30,550	10.8	9.0	12.9
経費	149,575	53.1	23.3	47.4
(うち委託料)	88,698	31.5	11.5	20.7
研究研修費	596			
資産減耗費	45			
(2) 医業外費用	3,594			
(うち支払利息)	1,105	0.4	1.4	1.3
(3) 特別損失	144			
損益				
経常損益	9,520			
純損益	9,376			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.0		97.7	96.7
医業収支比率	60.5		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	16.7		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.4		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	16.7		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	85.0		85.7	64.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,106,636
1 固定資産	759,877
(1) 有形固定資産	759,676
(2) 無形固定資産	171
(3) 投資その他の資産	30
2 流動資産	346,759
(1) 現金及び預金	152,901
(2) 未収金及び未収収益	87,986
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	105,872
3 繰延資産	-
負債合計	150,207
1 固定負債	26,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,682
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	47,190
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,854
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,541
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,795
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	76,335
(1) 長期前受金	415,835
(2) 長期前受金収益化累計額()	339,500
資本合計	956,429
1 資本金	694,005
2 剰余金	262,424
(1) 資本剰余金	70,133
(2) 利益剰余金	192,291
負債・資本合計	1,106,636
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	80,000	80,000
資本勘定繰入	5,546	7,000
計	85,546	87,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	八丈町
				病院名	八丈病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,561 m ²	指定病院の状況	救感		
診療科数	4	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	52	49.7	51.4	54.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	54	47.8	49.5	52.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	15.7	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	7,613	
決算規模(千円)	7,377,841	
標準財政規模(千円)	3,548,440	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	6.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.7
修正医業収益(千円)	717,406

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,293,444			
1 経常収益	1,251,779			
(1) 医業収益	717,406			
入院収益	256,960			
外来収益	428,651			
診療収入計	685,611			
その他医業収益	31,795			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	534,373			
(うち国・都道府県補助金)	155,421			
(うち他会計補助・負担金)	228,177			
(うち長期前受金戻入)	51,908			
(うち資本費繰入収益)	71,823			
(3) 特別利益	41,665			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,336,006			
2 経常費用	1,335,958			
(1) 医業費用	1,265,593			
職員給与費	450,807	62.8	55.7	72.6
材料費	181,807	25.3	24.7	15.8
(うち薬品費)	101,267	14.1	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	72,587	10.1	11.0	5.6
減価償却費	172,248	24.0	9.0	11.1
経費	453,227	63.2	23.3	31.9
(うち委託料)	132,562	18.5	11.5	13.0
研究研修費	3,288			
資産減耗費	4,216			
(2) 医業外費用	70,365			
(うち支払利息)	22,822	3.2	1.4	1.7
(3) 特別損失	48			
損益				
経常損益	-84,179			
純損益	-42,562			
累積欠損金	130,549			
経常収支比率	93.7		97.7	97.4
医業収支比率	56.7		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	18.2		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	31.8		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	17.6		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	76.6		85.7	74.2

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,995,190
1 固定資産	2,349,103
(1) 有形固定資産	2,348,513
(2) 無形固定資産	590
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	646,087
(1) 現金及び預金	418,696
(2) 未収金及び未収収益	211,318
(3) 貸倒引当金()	123
(4) 貯蔵品	16,139
3 繰延資産	-
負債合計	1,968,969
1 固定負債	1,144,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,053,164
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	91,475
(7) リース債務	-
2 流動負債	341,510
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	167,546
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,387
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	144,852
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	482,820
(1) 長期前受金	1,163,941
(2) 長期前受金収益化累計額()	681,121
資本合計	1,026,221
1 資本金	1,156,770
2 剰余金	-130,549
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-130,549
負債・資本合計	2,995,190
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	312,356	228,177
資本勘定繰入	71,823	71,823
計	384,179	300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	阿伎留病院企業団
				病院名	阿伎留医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,143 m ²	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	305	75.4	69.8	69.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	305	75.4	69.8	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	15.7	17.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収益(千円)	6,034,929

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,608,726			
1 経常収益	7,577,311			
(1) 医業収益	6,249,373			
入院収益	3,947,848			
外来収益	1,908,636			
診療収入計	5,856,484			
その他医業収益	392,889			
(うち他会計負担金)	214,444			
(2) 医業外収益	1,327,938			
(うち国・都道府県補助金)	386,767			
(うち他会計補助・負担金)	503,073			
(うち長期前受金戻入)	62,183			
(うち資本費繰入収益)	336,122			
(3) 特別利益	31,415			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,689,845			
2 経常費用	7,558,932			
(1) 医業費用	7,147,355			
職員給与費	3,827,699	61.2	55.7	57.0
材料費	1,266,364	20.3	24.7	24.5
(うち薬品費)	639,074	10.2	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	579,395	9.3	11.0	11.3
減価償却費	712,049	11.4	9.0	9.3
経費	1,317,882	21.1	23.3	22.1
(うち委託料)	797,446	12.8	11.5	11.1
研究研修費	14,165			
資産減耗費	9,196			
(2) 医業外費用	411,577			
(うち支払利息)	173,013	2.8	1.4	1.4
(3) 特別損失	130,913			
損益				
経常損益	18,379			
純損益	-81,119			
累積欠損金	7,368,778			
経常収支比率	100.2		97.7	96.4
医業収支比率	87.4		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	90.8		85.7	85.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,413,267
1 固定資産	7,120,835
(1) 有形固定資産	6,843,600
(2) 無形固定資産	4,052
(3) 投資その他の資産	273,183
2 流動資産	1,292,432
(1) 現金及び預金	213,049
(2) 未収金及び未収収益	1,047,496
(3) 貸倒引当金()	984
(4) 貯蔵品	32,871
3 繰延資産	-
負債合計	10,063,033
1 固定負債	7,924,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,905,608
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	19,065
2 流動負債	1,533,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	591,910
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	222,244
(6) リース債務	13,264
(7) 一時借入金	320,000
(8) 未払金及び未払費用	351,536
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	605,123
(1) 長期前受金	777,814
(2) 長期前受金収益化累計額()	172,691
資本合計	-1,649,766
1 資本金	5,641,407
2 剰余金	-7,291,173
(1) 資本金剰余金	77,605
(2) 利益剰余金	-7,368,778
負債・資本合計	8,413,267
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,649,766
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,044,643
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	849,886	717,517
資本勘定繰入	341,489	336,122
計	1,191,375	1,053,639

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	117.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	昭和病院企業団
				病院名	公立昭和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,589 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	31	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	479	73.3	73.7	76.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	485	72.4	72.8	75.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.8	10.7	11.4

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.3
修正医業収益（千円）	15,990,735

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,601,627			
1 経常収益	18,586,835			
(1) 医業収益	16,814,428			
入院収益	10,823,455			
外来収益	4,791,537			
診療収入計	15,614,992			
その他医業収益	1,199,436			
(うち他会計負担金)	823,693			
(2) 医業外収益	1,772,407			
(うち国・都道府県補助金)	718,139			
(うち他会計補助・負担金)	709,178			
(うち長期前受金戻入)	30,273			
(うち資本費繰入収益)	83,599			
(3) 特別利益	14,792			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,988,866			
2 経常費用	18,953,114			
(1) 医業費用	18,105,891			
職員給与費	9,201,448	54.7	55.7	54.0
材料費	4,118,272	24.5	24.7	26.9
(うち薬品費)	2,107,144	12.5	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,900,050	11.3	11.0	12.2
減価償却費	1,222,351	7.3	9.0	7.9
経費	3,476,916	20.7	23.3	19.2
(うち委託料)	1,636,583	9.7	11.5	9.3
研究研修費	74,718			
資産減耗費	12,186			
(2) 医業外費用	847,223			
(うち支払利息)	151,786	0.9	1.4	1.3
(3) 特別損失	35,752			
損益				
経常損益	-366,279			
純損益	-387,239			
累積欠損金	2,730,098			
経常収支比率	98.1		97.7	98.8
医業収支比率	92.9		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	90.0		85.7	89.1

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	21,730,045
1 固定資産	14,752,415
(1) 有形固定資産	13,212,940
(2) 無形固定資産	630,552
(3) 投資その他の資産	908,923
2 流動資産	6,977,630
(1) 現金及び預金	3,984,388
(2) 未収金及び未収収益	2,941,578
(3) 貸倒引当金（ ）	3,719
(4) 貯蔵品	55,383
3 繰延資産	-
負債合計	14,101,292
1 固定負債	11,666,224
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,511,162
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,155,062
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,148,211
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	493,927
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	434,553
(6) リース債務	343
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,129,596
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	286,857
(1) 長期前受金	446,230
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	159,373
資本合計	7,628,753
1 資本金	10,346,357
2 剰余金	-2,717,604
(1) 資本剰余金	12,494
(2) 利益剰余金	-2,730,098
負債・資本合計	21,730,045
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,654,933	1,532,871
資本勘定繰入	321,942	-
計	1,976,875	1,532,871

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	16.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)	都道府県名	東京都
	市町村・組合名	福生病院組合
	病院名	公立福生病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	316	71.0	72.0	74.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	316	71.0	72.0	74.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.9	14.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,976 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	19	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.9
修正医業収益(千円)	6,736,617

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,236,850			
1 経常収益	8,232,951			
(1) 医業収益	7,100,843			
入院収益	4,270,685			
外来収益	2,255,319			
診療収入計	6,526,004			
その他医業収益	574,839			
(うち他会計負担金)	364,226			
(2) 医業外収益	1,132,108			
(うち国・都道府県補助金)	384,888			
(うち他会計補助・負担金)	414,300			
(うち長期前受金戻入)	273,461			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,899			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,882,467			
2 経常費用	8,882,467			
(1) 医業費用	8,432,638			
職員給与費	4,462,657	62.8	55.7	57.0
材料費	1,702,385	24.0	24.7	24.5
(うち薬品費)	784,178	11.0	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	862,759	12.2	11.0	11.3
減価償却費	758,684	10.7	9.0	9.3
経費	1,462,802	20.6	23.3	22.1
(うち委託料)	884,431	12.5	11.5	11.1
研究研修費	28,078			
資産減耗費	18,032			
(2) 医業外費用	449,829			
(うち支払利息)	156,666	2.2	1.4	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-649,516			
純損益	-645,617			
累積欠損金	1,451,086			
経常収支比率	92.7		97.7	96.4
医業収支比率	84.2		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	83.9		85.7	85.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,048,232
1 固定資産	9,821,508
(1) 有形固定資産	7,790,086
(2) 無形固定資産	117,611
(3) 投資その他の資産	1,913,811
2 流動資産	2,226,724
(1) 現金及び預金	954,715
(2) 未収金及び未収収益	1,225,384
(3) 貸倒引当金()	3,000
(4) 貯蔵品	46,346
3 繰延資産	-
負債合計	9,507,784
1 固定負債	7,803,010
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,803,010
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,398,913
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	793,230
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	191,955
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	372,174
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	305,861
(1) 長期前受金	4,580,288
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,274,427
資本合計	2,540,448
1 資本金	3,864,719
2 剰余金	-1,324,271
(1) 資本金剰余金	126,815
(2) 利益剰余金	-1,451,086
負債・資本合計	12,048,232
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	690,390	778,526
資本勘定繰入	165,692	323,062
計	856,082	1,101,588

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。